

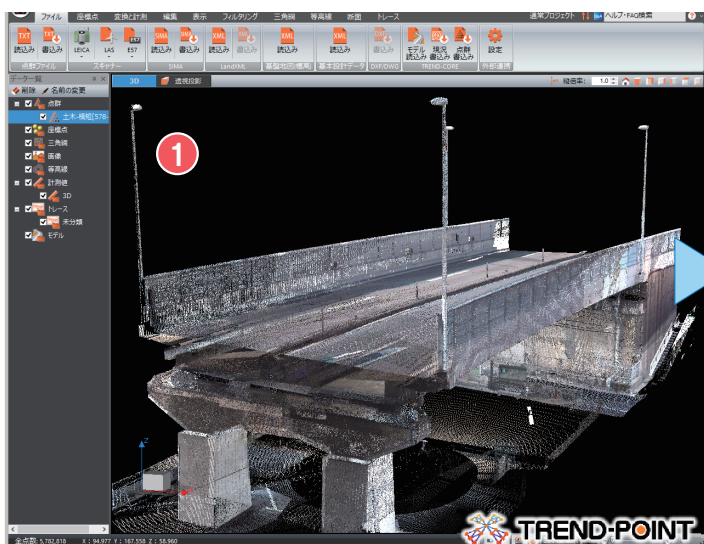


点群データの活用－断面図の3Dトレース

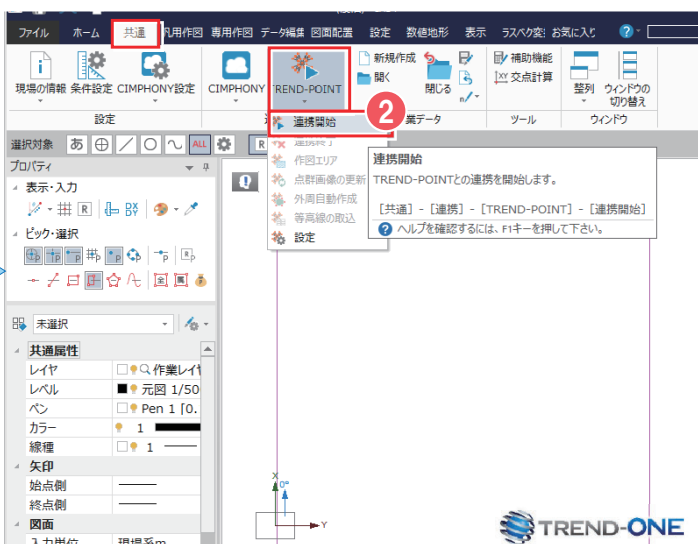
TREND-POINTの点群データをTREND-ONEに連携し、断面図を作成しましょう。
 断面/立面図コマンドでは、断面方向を指定するだけで4方向の断面を一括作成することができます。
 また、断面図作成後は、外周自動作成で外周線の自動トレースが可能です。

9-1. 断面図3Dトレース

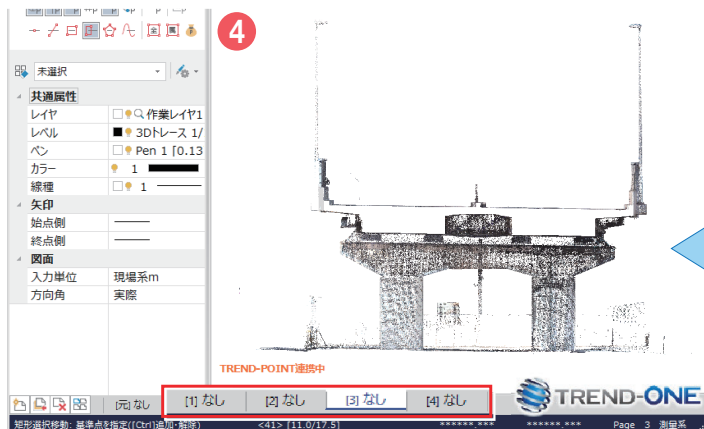
① 【TREND-POINT】より、点群データを開きます。



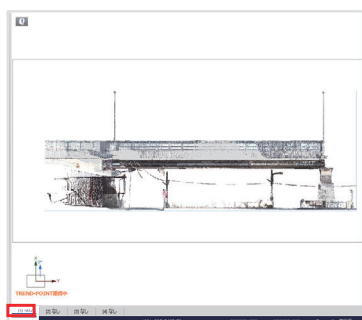
② 【TREND-ONE】より、CADを起動します。
 【共通】タブより、
 【TREND-POINT－連携開始】をクリックします。



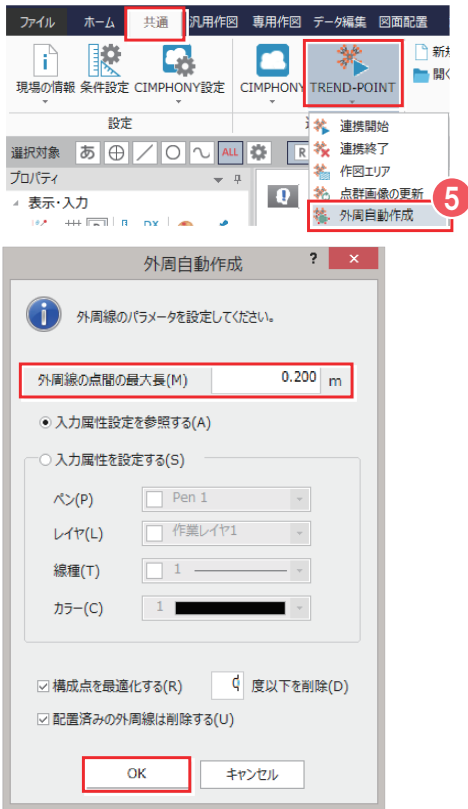
④ 4方向の断面図が、各ページに配置されます。



③ 【断面/立面図】を選択し、縮尺と配置方向「4方向一括(外)」を設定します。エリア指定では、横断方向・中心位置・領域を指定し【OK】をクリックします。



⑤ [共通] タブより
 [TREND-POINT-外周自動作成] をクリックします。
 設定後、[OK] をクリックします。



⑥ 自動でトレースされた外周線を確認し、必要に応じて編集しましょう。

